



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月6日

上場会社名 株式会社百十四銀行 上場取引所 東
 コード番号 8386 URL https://www.114bank.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 森 匡史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 村松 貴幸 (TEL) 087-836-2721
 配当支払開始予定日 ー
 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	22,235	9.2	6,981	21.9	4,527	21.0
2024年3月期第1四半期	20,366	△9.4	5,726	12.2	3,740	12.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 2,148百万円(△86.6%) 2024年3月期第1四半期 16,022百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	158.56	158.53
2024年3月期第1四半期	129.33	129.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	5,927,271	329,714	5.6
2024年3月期	5,840,650	329,186	5.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 329,692百万円 2024年3月期 329,164百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	ー	35.00	ー	55.00	90.00
2025年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2025年3月期(予想)	ー	50.00	ー	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,500	1.1	8,000	7.1	5,500	11.0	192.68
通期	83,000	1.0	15,500	6.5	10,000	3.7	350.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期1Q	28,790,000株	2024年3月期	28,790,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期1Q	245,551株	2024年3月期	234,170株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期1Q	28,555,260株	2024年3月期1Q	28,918,473株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
2025年3月期 第1四半期決算 補足説明資料	
1. 2025年3月期 第1四半期累計期間の損益状況（単体）	8
2. 預金等・預り資産の状況（単体）	9
3. 貸出金の状況（単体）	9
4. 金融再生法開示債権の状況（単体）	10
5. その他有価証券の評価差額（単体）	11
6. 自己資本比率（国内基準）	12

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、貸出金利息の増加による資金運用収益の増加及び外国為替売買益の増加によるその他業務収益の増加などにより、前第1四半期連結累計期間比18億69百万円増加して222億35百万円となりました。

また、経常費用は、預金利息の増加による資金調達費用の増加などにより、前第1四半期連結累計期間比6億14百万円増加して152億54百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第1四半期連結累計期間比12億55百万円増加して69億81百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第1四半期連結累計期間比7億87百万円増加して45億27百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、有価証券の増加などにより、前連結会計年度末比866億円増加して5兆9,272億円となりました。また負債は、預金の増加などにより、前連結会計年度末比860億円増加して5兆5,975億円となりました。

なお純資産は、前連結会計年度末比5億円増加して3,297億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日公表の数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
現金預け金	1,080,562	1,049,688
コールローン及び買入手形	5,829	5,234
買入金銭債権	40,659	35,658
有価証券	1,117,828	1,219,429
貸出金	3,428,362	3,436,631
外国為替	4,793	6,761
リース債権及びリース投資資産	18,020	18,145
その他資産	71,965	82,414
有形固定資産	37,348	37,589
無形固定資産	4,841	5,480
退職給付に係る資産	27,207	27,597
繰延税金資産	722	722
支払承諾見返	19,808	18,240
貸倒引当金	△17,298	△16,322
資産の部合計	5,840,650	5,927,271
負債の部		
預金	4,676,957	4,733,240
譲渡性預金	72,678	77,010
コールマネー及び売渡手形	15,673	16,613
借入金	615,210	640,925
外国為替	180	233
その他負債	83,654	85,005
役員賞与引当金	58	—
退職給付に係る負債	270	267
役員退職慰労引当金	41	20
睡眠預金払戻損失引当金	117	195
偶発損失引当金	121	126
株式報酬引当金	216	230
繰延税金負債	21,446	20,420
再評価に係る繰延税金負債	5,027	5,027
支払承諾	19,808	18,240
負債の部合計	5,511,464	5,597,556
純資産の部		
資本金	37,322	37,322
資本剰余金	30,486	30,486
利益剰余金	194,802	197,752
自己株式	△569	△612
株主資本合計	262,041	264,948
その他有価証券評価差額金	49,774	47,612
繰延ヘッジ損益	△11	52
土地再評価差額金	7,865	7,865
退職給付に係る調整累計額	9,494	9,212
その他の包括利益累計額合計	67,123	64,744
新株予約権	21	21
純資産の部合計	329,186	329,714
負債及び純資産の部合計	5,840,650	5,927,271

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
経常収益	20,366	22,235
資金運用収益	13,409	14,381
(うち貸出金利息)	9,342	10,057
(うち有価証券利息配当金)	3,712	3,722
役務取引等収益	2,993	3,018
その他業務収益	1,023	1,811
その他経常収益	2,940	3,024
経常費用	14,640	15,254
資金調達費用	3,381	3,685
(うち預金利息)	1,187	1,371
役務取引等費用	883	945
その他業務費用	508	706
営業経費	8,354	8,133
その他経常費用	1,513	1,782
経常利益	5,726	6,981
特別利益	6	10
固定資産処分益	6	10
特別損失	44	97
固定資産処分損	15	93
減損損失	29	3
税金等調整前四半期純利益	5,688	6,895
法人税等	1,948	2,367
四半期純利益	3,740	4,527
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,740	4,527

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
四半期純利益	3,740	4,527
その他の包括利益	12,282	△2,379
その他有価証券評価差額金	12,130	△2,162
繰延ヘッジ損益	288	64
退職給付に係る調整額	△136	△281
四半期包括利益	16,022	2,148
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,022	2,148

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

（セグメント情報等の注記）

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	18,023	1,845	19,869	497	20,366	—	20,366
セグメント間の 内部経常収益	222	167	389	941	1,330	△1,330	—
計	18,245	2,013	20,258	1,438	21,697	△1,330	20,366
セグメント利益	5,385	177	5,562	462	6,025	△298	5,726

（注）1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、調整額につきましては、経常収益と四半期連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業及び信用保証業等を含んでおります。

3. セグメント利益の調整額△298百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	20,051	1,731	21,782	453	22,235	—	22,235
セグメント間の 内部経常収益	218	153	371	906	1,278	△1,278	—
計	20,269	1,884	22,154	1,360	23,514	△1,278	22,235
セグメント利益	6,764	87	6,852	377	7,229	△248	6,981

(注)1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、調整額につきましては、経常収益と四半期連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業及び信用保証業等を含んでおります。

3. セグメント利益の調整額△248百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	721百万円	654百万円

2025年3月期 第1四半期決算 補足説明資料

1. 2025年3月期 第1四半期累計期間の損益状況 (単体)

2025年3月期第1四半期累計期間の経常収益は、貸出金利息の増加による資金運用収益の増加及び外国為替売買益の増加によるその他業務収益の増加などにより、前年同期比20億24百万円増加して202億69百万円となりました。

コア業務純益は、資金利益及びその他業務利益 (除く債券関係損益) の増加などにより、前年同期比14億62百万円増加して61億45百万円となりました。

経常利益は、コア業務純益の増加などにより、前年同期比13億79百万円増加して67億64百万円となりました。

四半期純利益は、前年同期比8億90百万円増加して44億89百万円となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期 (A)	2025年3月期 第1四半期 (B)	2025年3月期 中間期予想		
			前年同期比 (B)-(A)	増減率(%)	
経常収益	18,245	20,269	2,024	11.1	36,000
コア業務粗利益 ①	12,708	14,143	1,435	11.3	
資金利益	10,108	10,823	715	7.1	
役務取引等利益	1,577	1,509	△68	△4.3	
その他業務利益(除く債券関係損益)	1,022	1,811	789	77.2	
経費 ②	8,024	7,998	△26	△0.3	
コア業務純益 ①-②	4,683	6,145	1,462	31.2	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	4,056	5,737	1,681	41.4	
債券関係損益 ③	△506	△706	△200	—	
実質業務純益 ①-②+③	4,176	5,439	1,263	30.2	
一般貸倒引当金繰入額(注2) ④	—	—	—	—	
業務純益 ①-②+③-④	4,176	5,439	1,263	30.2	
臨時損益	1,208	1,325	117	9.7	
不良債権処理費用 ⑤	55	246	191	347.3	
うち貸出金償却	35	202	167	477.1	
うち個別貸倒引当金繰入額(注2)	—	—	—	—	
貸倒引当金戻入益(注2) ⑥	251	838	587	233.9	
償却債権取立益 ⑦	149	167	18	12.1	
株式等関係損益 ⑧	500	120	△380	△76.0	
その他臨時損益	362	444	82	22.7	
経常利益	5,385	6,764	1,379	25.6	7,500
特別損益	△41	△87	△46	—	
法人税等合計	1,744	2,187	443	25.4	
四半期純利益	3,599	4,489	890	24.7	5,200
有価証券関係損益 ③+⑧	△6	△585	△579	—	
与信関係費用 ④+⑤-⑥-⑦	△345	△759	△414	—	

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

2. 預金等・預り資産の状況（単体）

当第1四半期末の預金等残高は、前年度末比で個人、公共及び法人預金がいずれも増加したことにより、597億円増加して4兆8,250億円となりました。

また、当第1四半期末の預り資産残高は、前年度末比で金融商品仲介は減少しましたが、一時払保険及び投資信託が増加したことにより、145億円増加して3,589億円となりました。

	(単位：億円)			【参考】	(単位：億円)
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
預金等(注)	48,250	259	597	47,991	47,652
個人	27,210	22	229	27,187	26,980
法人	19,154	250	150	18,904	19,004
公共	1,885	△14	217	1,899	1,668

(注) 預金等とは、預金及び譲渡性預金であります。

	(単位：億円)			【参考】	(単位：億円)
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
預り資産(注)	3,589	220	145	3,369	3,443
投資信託	1,250	194	66	1,056	1,184
一時払保険	2,232	366	95	1,866	2,137
金融商品仲介	106	△340	△16	446	122

(注) 預り資産は、各期末日における時価ベースの残高であります。

3. 貸出金の状況（単体）

当第1四半期末の貸出金残高は、前年度末比で公共向け及び個人向け貸出金が減少しましたが、法人向け貸出金が増加したことにより、74億円増加して3兆4,406億円となりました。

また、当第1四半期末の中小企業等貸出金残高は、前年度末比38億円増加して2兆4,811億円となりました。

	(単位：億円)			【参考】	(単位：億円)
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
貸出金	34,406	661	74	33,744	34,331
個人向け貸出金	5,994	86	△6	5,908	6,001
うち住宅ローン	5,680	63	△11	5,616	5,691
法人向け貸出金(注1)	25,991	1,212	170	24,778	25,820
公共向け貸出金	2,420	△637	△90	3,058	2,510
中小企業等貸出金(注2)	24,811	958	38	23,852	24,773
中小企業等貸出金比率	72.11%	1.43pt	△0.04pt	70.68%	72.15%
信用保証協会保証付貸出金	1,789	△19	△47	1,808	1,836

(注) 1. 法人向け貸出金には、個人事業主向け貸出金を含めております。

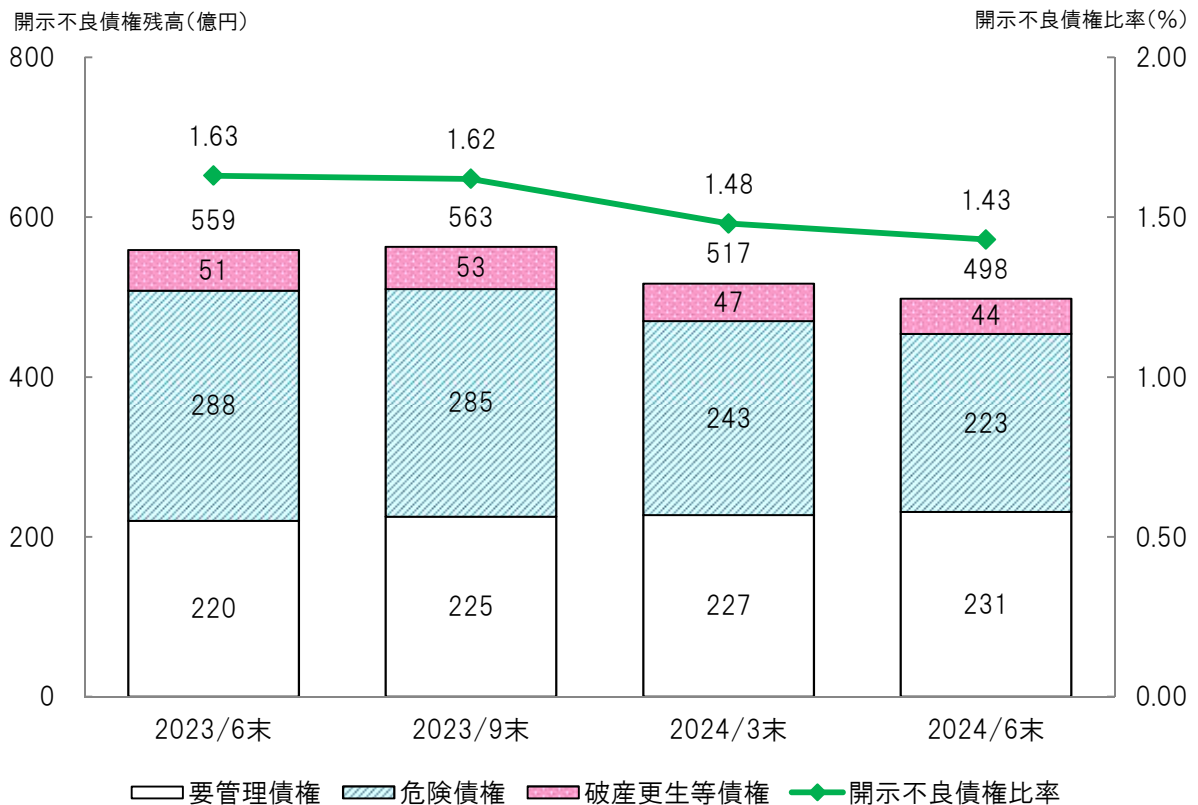
2. 中小企業等貸出金とは、中小企業及び個人向け貸出金であります。

4. 金融再生法開示債権の状況 (単体)

不良債権に対しては、お取引先の経営支援に積極的に取り組みつつ、担保及び貸倒引当金により適正かつ十分な対応を行っております。

当第1四半期末の金融再生法開示基準による不良債権残高は、前年度末比 19 億円減少して 498 億円となりました。また、総与信残高に占める開示不良債権比率は、前年度末比 0.05 ポイント低下して 1.43% となりました。

金融再生法開示債権	(単位：億円) 【参考】			(単位：億円)	
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	44	△ 7	△ 3	51	47
危険債権	223	△ 65	△ 20	288	243
要管理債権	231	11	4	220	227
開示不良債権合計	498	△ 61	△ 19	559	517
正常債権	34,328	682	75	33,646	34,253
総与信残高	34,826	621	57	34,205	34,769
開示不良債権比率	1.43%	△ 0.20pt	△ 0.05pt	1.63%	1.48%



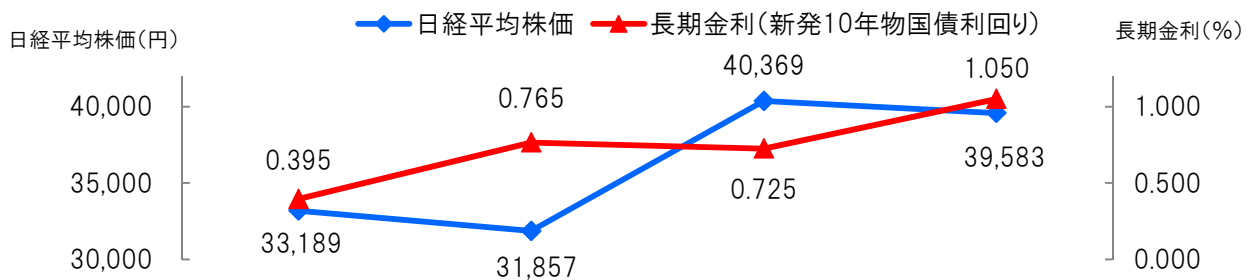
5. その他有価証券の評価差額 (単体)

当第1四半期末の「その他有価証券」の評価差額は、前年度末比 29 億円減少して 673 億円となりました。

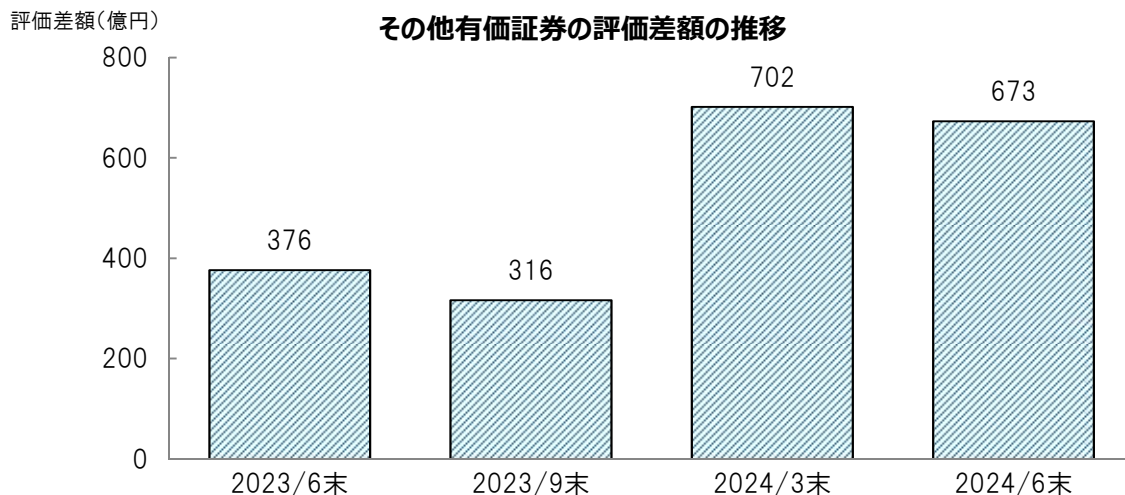
	(単位：億円)					【参考】 (単位：億円)					
	2024年6月末					2023年6月末			2024年3月末		
	評価差額					評価差額			評価差額		
	2023年6月末比	2024年3月末比	うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損	
その他有価証券	673	296	△29	1,077	404	376	723	346	702	1,031	328
株式	1,038	341	44	1,049	10	696	712	15	994	1,003	8
債券	△229	△106	△69	0	229	△122	2	125	△159	0	159
その他	△136	61	△4	28	164	△197	8	206	△132	27	159

(注) 「その他有価証券」は時価評価しておりますので、評価差額は貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

【参考】日経平均株価と長期金利の推移



その他有価証券の評価差額の推移



6. 自己資本比率（国内基準）

2024年6月末基準の連結自己資本比率（国内基準）は、前年度末比横ばいの9.12%となりました。

(1) 連結自己資本比率（国内基準）

	(単位：億円)			【参考】 (単位：億円)	
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
①連結自己資本比率(②/③) (注1)	9.12%	△ 0.03pt	0.00pt	9.15%	9.12%
②連結における自己資本の額	2,607	57	34	2,550	2,572
③リスク・アセットの額 (注2)	28,578	721	375	27,856	28,202
④連結総所要自己資本額	1,143	28	15	1,114	1,128

(2) 単体自己資本比率（国内基準）

	(単位：億円)			【参考】 (単位：億円)	
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
①自己資本比率(②/③) (注1)	8.60%	△ 0.05pt	0.01pt	8.65%	8.59%
②単体における自己資本の額	2,439	49	34	2,389	2,404
③リスク・アセットの額 (注2)	28,340	718	369	27,621	27,970
④単体総所要自己資本額	1,133	28	14	1,104	1,118

- (注) 1. 自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第19号）に定められた算式に基づき算出しております。なお、当行は国内基準を適用しております。
2. 信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。